

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年12月7日

提出区分	実績	整理番号	9	課題区分	C		
横断的な課題	多様な暮らし方・働き方の提案による移住定住の促進・地域人材の確保						
地域重点政策	2 観光誘客や移住者増加につながる地域の魅力を高め、発信する				北アルプス地域振興局		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会2023				電話	0261-23-6501	
					E-mail	kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	地方回帰の流れを捉え、移住先として特に北アルプス山麓エリアが選ばれるよう、地域の魅力を発信し、移住定住の促進と地域人材の確保を目指す。					
	現状と課題	北アルプス地域への移住者は増加傾向で推移してきたが、近年は横ばいとなっている。移住先として当地域が選ばれるためには、北アルプス山麓エリアとしての広がり一体感をもって地域の魅力や特色を打ち出すことが重要であり、圏域としての発信の機会が求められている。					
内容 (変更後の内容)	概要	首都圏における圏域移住相談会「北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会2023」の開催 1 趣旨 主に首都圏在住の移住希望者を対象に、北アルプス圏域の暮らし、仕事、住まい等、移住定住に関する情報を広く提供するとともに、地域の魅力や特色を発信する。 2 日時 令和5年(2023年)11月18日(土曜日) 13時から17時まで 3 場所 東京交通会館 3階 グリーンルーム(東京都千代田区有楽町2丁目10-1) 4 主催/共催 長野県北アルプス地域振興局/北アルプス連携自立圏(大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村)、認定NPO法人ふるさと回帰支援センター 5 実施内容 (1)個別ブースでの相談、情報提供等 ・圏域5市町村 大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村 ・先輩移住者 信州暮らしパートナー ・農ある暮らし・就農 北アルプス農業農村支援センター、農ある暮らし相談センター ・山の仕事 北アルプス地域振興局林務課、林務部信州の木活用課 ・福祉の仕事・看護の仕事 大町保健福祉事務所、(福)長野県社会福祉協議会 ・就職・転職 大町公共職業安定所、長野労働局 ・住まい 大町建設事務所、(公社)長野県宅地建物取引業協会 ・アート (一財)長野県文化振興事業団アーツカウンシル推進局 ・北アルプス山麓スイーツ販売 北アルプス地域振興局商工観光課 (2)大型テレビモニターによる移住促進関連動画の放映 (3)カタログスタンドによるパンフレット類の配布					
	事業期間	R5.8		～	R6.12		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会2023	首都圏での移住相談イベントの開催	844,205				
合計			844,205				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	相談者数(イベント参加者数)		42組	45組	● 達成		
	相談者(アンケート回答者数)の満足度(5段階中4以上)		2/3以上	92.3%	○ 一部達成		
	イベント後に市町村の個別相談等につながった人数(年度内)		9組	10組	○ 未達成		
事業実績・成果	<p>・相談者数45組69名、うちアンケート回答者39組(回答率86.7%)、うち満足度5段階中4以上は36組(92.3%)で、相談者数、相談者満足度とも前回(R4)を上回り、目標値を上回る成果があった。</p> <p>・関係団体の協力を得て、前回(R4)の相談ブースに加え、農ある暮らし、山の仕事、看護の仕事、住まい、アートの相談ブースを拡充して実施することができた。</p> <p>・前回(R4)の反省点を踏まえ、受付で相談時間を割り振ることで、無駄な待ち時間が生じないように工夫した。また、市町村ブースのほか、仕事や暮らしに関する分野別ブースを幅広く設けた。これらのことが満足度の向上につながったと思われる。</p>						
今後の方向性	・好評なため来年度も実施予定。来場者や出展者のアンケート結果を踏まえ、相談時間の長さ等、詳細は一部改善を検討する。						